

新規

事業者名

税理士 新田

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

地域の納税者が公平な税務相談を受けられる環境を整え、且つ、社会発展のための適正納税を支援する。経営、事業承継の面から顧問先、関与先の持続可能性をサポートし、地域経済の発展に資する。また、事務所内部では、デジタルクラウド、電子帳簿保存等の活用により、さらにペーパーレス化を推進し、紙資源利用量を削減していく。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	税理士業務のデジタル化 (電子申告、電子納税、電子帳簿保存等)	電子申告割合 2023年度90%→2026年度95% 電子納税割合 2023年度30%→2026年度50%
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	中小企業支援 (財務、経営、金融、税制、事業承継)	2023年度3件→2026年度5件
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	年齢を問わない採用の実施	新規採用 2023年度1人→2026年度2人

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。**(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

商工会議所、南九州税理士会との税理士派遣業務に従事し、商工会会員等の多様な税務相談、適正申告への期待に応えていく。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。